

本表豫定以外大宮御所、宮家ノ伺候、明治神宮、靖國神社參拜等ハ適宜實施セラルルモノトス

<p>六一七(月)</p>		<p>一、二〇 東京市主催歡迎會 日比谷公會堂</p>	<p>東京市長晩餐 東京會館</p>
---------------	--	-------------------------------------	------------------------

参内者名簿

職 官 氏 名

第三艦隊司令長官 海軍中將 野村吉三郎

元第一遣外艦隊司令官 海軍少將 鹽澤幸一

第三艦隊参謀長 全 島田繁太郎

元上海海軍特別陸戦隊司令官 全 植松練磨

第三艦隊参謀 海軍大佐 羽仁六郎

第三艦隊機關長 海軍機關大佐 川野勝次

第三艦隊軍醫長 海軍軍醫大佐 豊田實

第三艦隊主計長 海軍主計大佐 吉用茂雄

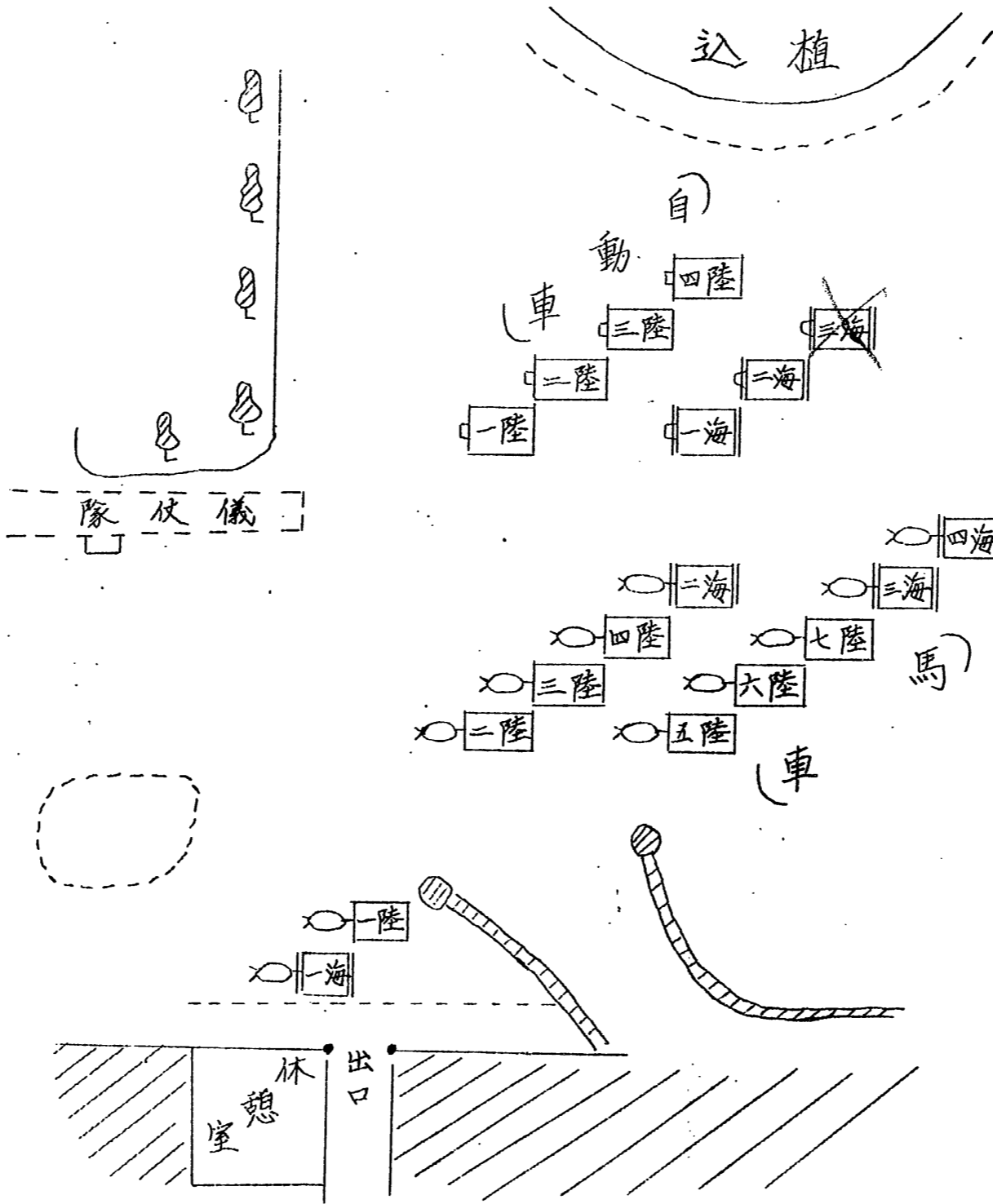
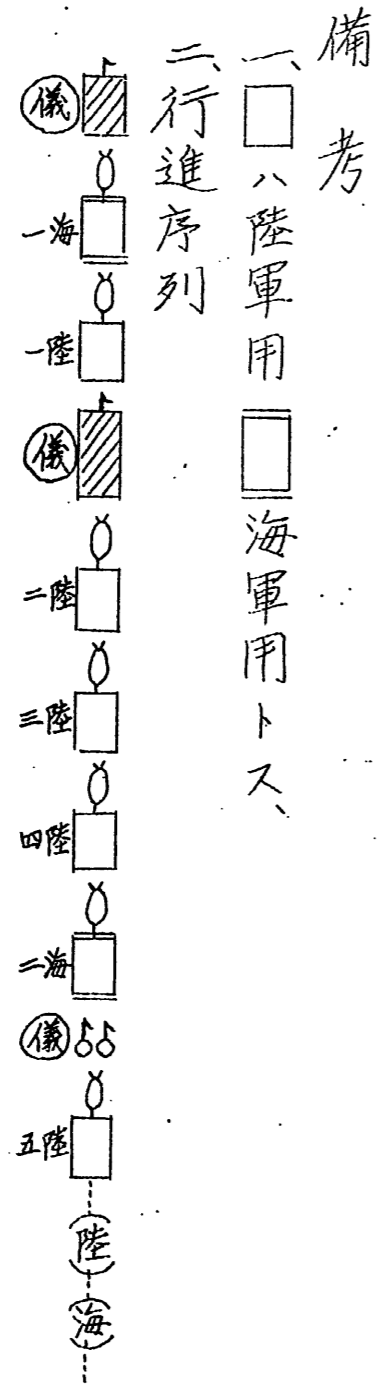
第三艦隊参謀 海軍中佐 阿部勝雄

元第三艦隊参謀 全 大西瀧治郎

元上海海軍特別陸戦隊参謀 全 伊藤賢三

第三艦隊副官	海軍少佐	水野恭介
元第三艦隊司令部附	海軍司法事務官	高頼治
第三艦隊參謀	海軍機關少佐	向野一
元上海海軍特別陸戰隊參謀	海軍少佐	友貞操一
元第一遣外艦隊參謀	全	北浦豊男
第三艦隊參謀	全	大野竹二
元第一遣外艦隊副官	全	藤野寛
第三艦隊參謀	全	沖野亦男
第三艦隊司令部附	海軍大尉	森川秀也
第三艦隊參謀	全	入江篤直

(終)



廿六日東京驛前參内車馬配置要圖

昭和七、六、二
陸海軍委員

第三艦隊司令長官一行在京中、行動一覽

(七一六一ニ改)

月日(曜)	午前	午後	夕
六一二四(金)	九四。東京驛着 (到着時儀禮) (別紙第一通) 一〇。参内 一〇。参内 (通常禮装)	正午 御陪食 (通常禮装) 終了 軍令部長官殿下 海軍大臣 報告 第一會議室ニ視查 三一。 参謀總長官殿下 陸軍大臣 訪問	六〇。 参謀總長官殿下 閣下 (通常禮装)
六一二五(土)	一〇。明治神宮社 参拜 終了 靖國神社参拜 (通常禮装)	二二。 長官及軍司令官代理 自末方陛下ニ拜謁 (大宮沖所) 其他、諸官ニ便宜 四時迄、御禮廻リ、下	六〇。 陸海軍大臣 上野精養軒 (軍裝勲章一個)
六一二六(日)		正午 軍令部長官殿下 閣下 (通常禮装)	六〇。 總理大臣 閣下 (軍裝勲章一個)

月日(曜)				
午 前	六〇二七(月)	九三〇。 新日長官親任式	六〇二九(水)	
午 後	六〇二八(火)	六〇二七(月)	六〇二八(火)	六〇二七(月)
夕	六〇二九(水)	六〇二八(火)	六〇二九(水)	六〇二九(水)

別紙第一

東京驛到着時、儀禮

一、列車到着セバ陸軍ハ昇降口ニ近ク（植田師團長歩行ノ關係上）海軍ハ遠キ位置ニ附圖ノ如ク整列

二、皇族附武官代表ハ長官軍司令官代理ニ對シ御挨拶終テ退場

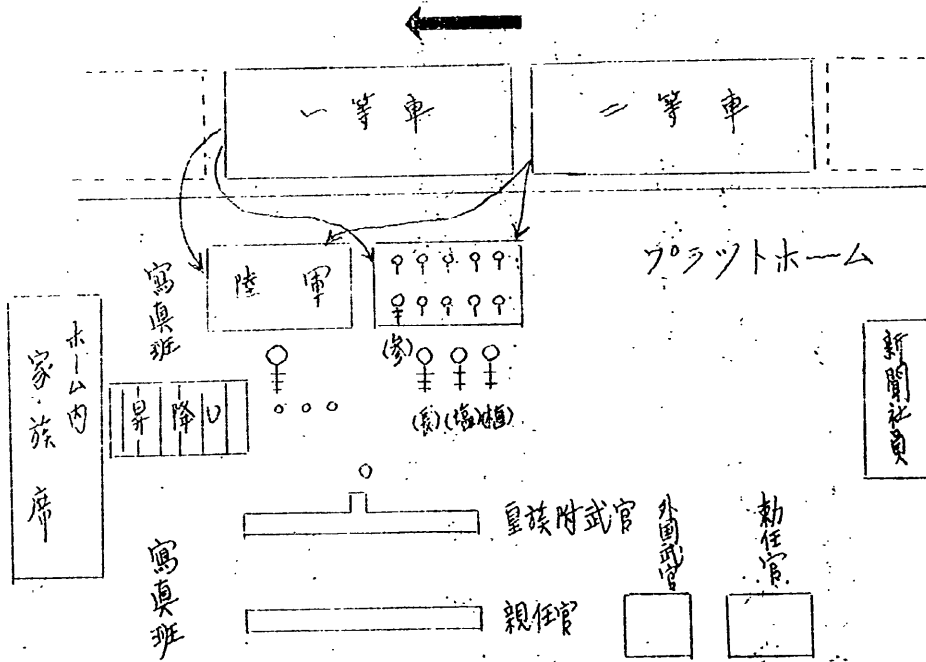
三、次デ長官軍司令官代理ノ順序ニ親任官其他ニ挨拶サル適當ノ時機ニ誘導者ノ誘導ニヨリ長官軍司令官ノ順序

ニ乗車口ニ向ク

四、隨行者ハ便宜其ノ後方ニ續行

五、長官軍司令官代理ノ馬車ハ出口ニ横附シアリ其他ノ諸官ハ便宜指定番號馬車（自動車）ニ乗車

附圖



別紙第二

東京市主催歓迎會行自動車(陸軍大學校ヨリ)
乗車割

一 野村司令長官出席の場合

長官
(副官)

軍司令官
代理
(副官)

海一
塩澤少将
羽仁大佐
北浦少佐

海二
島田少将
川野(念)大佐
阿部中佐

海三
植松少将
伊藤中佐
吉田(念)大佐

二 野村司令長官缺席の場合

軍司令官
代理
團長

塩澤少将
島田少将
植松少将

海一
川野(念)大佐
羽仁大佐
吉田(念)大佐

海二
豊田(念)大佐
伊藤中佐
阿部中佐

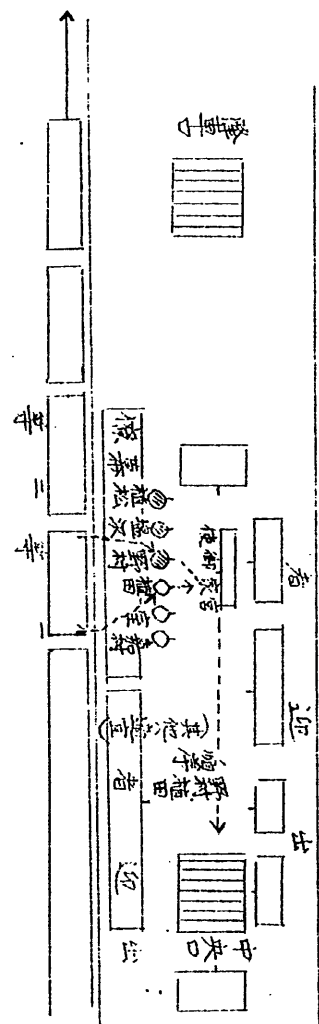
海三
友貞少佐
北浦少佐
白野(念)少佐

軍
失ノケ
記

1250

凱旋將軍上京ニ關スル件
一、東京驛到着「ホー」ニ於ケル行動

(重松副官)



1. 「ホー」ヨリ休憩室迄ノ
先導ハ 隊長トス
2. 出迎者位置ノ詳細ハ別紙トス

二、東京驛中央休憩所ヨリ馬車、自動車ニ乗車迄ノ
誘導寸

1. 先ツ陸海軍隨行官ヲ誘導シテ乗車セシム
2. 次ニ第二十師團長、歩兵第三十九旅團長、元第一遣
外艦隊司令官及元上海海軍特別陸戰隊司令

3. 令官ヲ馬車ノ位置ニ誘導ス
 最後ニ第三艦隊司令長官、軍司令官代理ヲ馬
 車ノ位置ニ誘導ス
 儀仗隊ハ右西長官中央ヨリ出ツル際敬禮
 ヲ行フ
 (敬禮ノ為儀仗隊トノ連絡ハ重松副官之ニ任ス)

(公表ニ非ズ、参考ノ爲)

昭和七年六月二十三日

上海事變ニ於ケル第三艦隊其ノ他ノ任務行動概要

上海方面ニハ豫テ第一遣外艦隊艦船及特別陸戰隊ガ配備セラレ警備ニ任ジテ來タノデアアルガ上海事變ノ勃發ヲ見ルヤ同方面ニ派遣中ノ多數艦船部隊ヲ統一指揮スル爲二月二日第三艦隊ガ新ニ編成セラレ野村海軍中將ガ司令長官ニ親補セラレタ

當時ノ第三艦隊ノ兵力ハ第一遣外艦隊、第三戰隊、第一水雷戰隊、第一航空戰隊及司令長官直率ノ艦船並ニ上海特別陸戰隊五箇大隊ヨリ成リ艦艇ノ總計四十九隻デアツタ後ニ特別陸戰隊二箇大隊及特設病院船一隻ヲ増加シ之ヲ適當ニ配備活用シテ居留民ノ生命財産保護及帝國權益ノ擁護ノ爲闘ツタノデアアル

尙第三艦隊以外ニテ直接間接ニ上海事變ニ對スル作戰ニ協力シタノ

ハ聯合艦隊中ノ第四戰隊、第二水雷戰隊ト木曾、龍田、第二十六驅逐隊其ノ他ノ特務艦合計二十八隻デアツタ之等數十隻ノ艦船ガ一箇月餘ニ亘リ潮流強ク航海運用困難ナ揚子江及其ノ附近デ冬季ノ不良ナ天候ト闘ヒ晝夜ノ別ナキ行動ヲ爲シ且敵ノ銃砲火ニ暴露シツツ不眠不休ノ活動ヲ爲シタニ拘ラズ一艦一艇ヲモ失フコトノ無カツタコトハ慶賀ニ堪ヘザル所デアル

上海事變ニ從事シタ第三艦隊麾下ノ將兵ハ一萬數千名デ其ノ中名譽ノ戰死者百五十四名戰傷者ハ六百九十七名死傷總計八百五十一名デアツタ

事變勃發以來不眠不休盡忠報國ノ至誠ヲ以テ一貫シ奮戦力闘列強環視ノ間ニ於テ帝國ノ武威ヲ發揚シ得タコトハ偏ニ

大元帥陛下ノ御稜威ノ然ラシムル所デアツテ舉國國民ノ熱誠ハ士氣

ヲ鼓舞激勵スル所大デアツタ現下暑熱ニ向ヒ惡疫流行シ居ルニ拘ラズ元氣益々旺盛ニシテ警備ノ重任ニ全力ヲ盡シテ居ル上海事變ノ行動ハ當時ノ報道ニ概ネ盡サレテ居ルガ其ノ大要ハ左ノ通デアアル

○關北方面ノ陸戰

一月二十八日夜半陸戰隊ガ所定防備區域ニ就カントスルヤ突如支那第十九路軍及便衣隊ガ發放シ之ニ應戰スルノ止ムヲ得ザルニ至リ茲ニ對敵行動ガ開始セラレタノデアアル

當時我陸戰隊ハ約二千五百名デ之ニ對シ敵ハ約三個師團ノ兵力ヲ以テ豫メ防禦陣地ヲ構成シテ居ツタニモ拘ラズ我ハ勇敢ニ突撃シ奮戦力闘二十九日未明ニハ必要ヲ防備線ヲ占據スルニトガ出來タ其ノ後全線ノ總攻撃ヲ敢行シ敵ヲ擊退シタガ我兵力ニ比シ戰線

が大ナル爲當分防禦陣地ニ據ツテ敵ト對峙スルコトトナリ爾後毎日猛烈ナル戦闘ガ反覆セラレテ居ツタ

二月二十九日戦機熟シ植松陸戦隊指揮官ハ敢然右翼ノ進撃ヲ命ジ八字橋、日本人墓地ノ線ヲ占領シ次デ翌三月一日陸軍ノ總攻撃ニ策應シテ勇躍前進シ敵ハ全ク潰亂總退却ヲ爲シ三日午前完全ニ關北一帶ヲ占領シタ

○航空戦

上海事變ニ從事シタ飛行機ハ第一航空戦隊及能登呂、由良所屬ノモノデ當初ハ閩北及吳淞ノ爆撃及各地ノ敵情偵察ニ努メ陸軍派遣ト共ニ戦域擴大スルニ從ヒ陸軍ノ戦鬪正面ノ敵兵及其ノ背後交通線ノ爆撃破壊ニ從事シタ

敵航空部隊ガ漸次蘇州等^(杭州)ニ集結スルニ當リ虹橋、蘇州及杭州^(飛行機及)ノ飛行場ヲ奇襲シ敵飛行機ヲシテ攻撃意圖ヲ全ク放棄シ南京蚌埠方面ニ逃走セシメ上海方面ノ制空權ヲ完全ニ獲得シ其ノ結果我航空ノ威力ヲ充分ニ發揮スルコトガ出來タ

全期間ヲ通ジテ航空關係將士ノ勇敢ナル行動ハ世人ノ記憶ニ新ナル所デアル

○吳淞砲臺地域ノ攻略

吳淞水道ハ重要ナル國際水路デアルガ故ニ吳淞砲臺ノ存在ハ我國ノミナラズ列國ニトツテ大ナル脅威トナルノデ砲撃爆撃ヲ以テ制歴ヲ續行シ三月二日有地第一水雷戰隊司令官ガ攻略指揮官ニ指定セラレ翌三日朝敵前上陸ヲ決行敵ヲ撃破シ砲臺地域一帯ヲ完全ニ占領シテ茲ニ吳淞水道ハ絶對安全トナツタ

○七了口ニ於ケル陸軍敵前上陸掩護

陸軍ノ七了口附近上陸ニ當リ堀第三戰隊司令官ガ上陸掩護指揮官ニ指定セラレ周到綿密ナル計畫ノ下ニ海陸軍協同作戰ガ行ハレタ三月一日未明上陸部隊到着江岸ニ近接スルヤ敵ハ猛烈ナル射撃ヲ開始シタ之ニ對シ我各艦ハ反撃ヲ加ヘ敏捷ニ上陸シテ敵ヲ驅逐シ遂次後續部隊ガ上陸シテ見事ニ敵前上陸ノ成功ヲ收メタ上海事變ハ完全ナル海陸協同ヲ以テ終始シテ居ルガコノ場合ハ特ニ其ノ眞

諦ヲ發揮シタモノデアアル

○敵砲臺ノ攻撃壊滅

上海附近ニハ吳淞、高橋、獅子林ノ三砲臺アリ孰レモ重要水路ヲ扼シ我作戦、殊ニ陸軍輸送ニ脅威トナルモノデアツタ二月三日吳淞砲臺ヨリ發放セルニ對シ我海軍ハ直ニ砲撃爆撃ヲ開始シ同時ニ高橋砲臺ヲモ攻撃粉碎シタ獅子林砲臺ハ二月二十日第三戦隊ニ對シ對敵姿勢ヲ執ツタノデ之ヲ砲撃爆撃シ結局三砲臺共大半ヲ破壊シ且猛烈ナル爆撃ニ依ツテ敵ノ守兵ヲ萎縮セシメ水道ノ通航ハ安全トナツタ

尙吳淞要塞地域一帯ヲ攻略セザル限り敵ノ殘兵ガ時々水道通航ヲ脅カス點ヲ顧慮シ第一水雷戦隊及能登呂飛行機ガ主トナリ終始砲撃爆撃ヲ以テ制壓ヲ加ヘ之ニヨツテ多數ノ陸軍輸送船ニ對シ損害

ヲ與フルコトナク交通線ノ安全ヲ確保シタ

○陸軍輸送及輸送掩護

第三艦隊ハ第二艦隊ト共ニ陸軍ヲ上海附近ニ輸送及其ノ上陸ヲ掩護スル任ニ當リ火急ヲ要スル場合ノ作業デアツタニ拘ラズ何等ノ事故ヲ起サズ些少ノ遲滯モナク完全ニ行ハレタ

○揚子江流域各地ノ警備

又那ニ於ケル排日ハ昨年來特ニ悪化シ抗日侮日トナリ揚子江流域其ノ他ニ起ツタ事件ニ對シテハ警備ニ任ジテ居ル第一遣外艦隊ノ各艦ハ機宜善處シ上海事變ノ餘波ガ各地ニ及ブコトヲ未然ニ防止シ事態ヲ擴大スセシメズ能ク居留民保護帝國權益ノ擁護スルノ目的ヲ達成シタ

○其ノ他

上海事變ノ特色ハ國際都市ニ起ツツタ日支兩軍ノ衝突デアツテ
加フルニ我特別陸戰隊ノ戰鬪地域タル閘北ハ英米伊國ノ防備區域
ニ隣接シテ居ル爲動モスレバ戰禍ノ及ブ所ガ第三國人ノ利害ニ
影響スル爲一時ハ之ニ乗ジタ支那側ノ宣傳ニ制セラレ國際關係
ガ我ニ不利ナル場合モアツタガ我正當ナル態度ガ漸次認識セラ
ルルト共ニ勇敢神速ナル我海陸軍ノ武力行使ニ依テ支那軍ヲ驅
逐シ事變發生後一箇月餘ニシテ三月三日戰鬪行動ヲ中止スルコ
トヲ得次デ五月五日日支停戰協定成立シ爾後現地ニ於テハ協定
ノ精神ヲ尊重シ逐次戰線ヲ撤收シ占領地域ノ殆ド全部ヲ支那側
ニ引渡シ艦船部隊ノ多數ハ歸還シタガ目下尙引續キ警備ノ任ニ
努力シテ居ル

右ノ如キ狀況ヲ以テ上海事變ハ始終シタノデアアルガ之ニ從事シタ
將兵各人ガ御勅諭ノ精神ニ則リ至誠至忠ノ軍人精神ヲ發揚シテ此
ノ成果ヲ見ルニ至ツタコトハ大ニ意ヲ強フスルニ足ルト共ニ將來
何時如何ナル事件ガ勃發スルトモ之ニ對シ不覺ヲトラザルノ用意
ガ必要ナルコトハ言ヲ俟タヌ

参内次第書

- 一、陸海軍参内者ハ六月二十四日午前十時十分迄ニ正門ヲ入り御車寄ヨリ参内
- 一、侍従武官御車寄ニ出迎フ
- 一、参謀總長、海軍軍令部長、陸軍大臣、海軍大臣式場ニ先着
- 一、陸海軍参内者侍従武官ノ誘導ニヨリ休所ニ至ル
- 一、出御

一、軍司令官代理拜謁軍狀復奏
引續キ第九師團長トシテ奏上 (五分)

勅語、第九師團長退下

此間参謀總長、陸軍大臣侍立

一、第三艦隊司令長官以下海軍備軍狀復奏
勅語、

此間海軍軍令部長、海軍大臣侍立

一、第二十師團長軍狀奏上 (五分一三分)

步兵第三十九旅團長軍狀奏上 (五分一三分)

此間参謀總長、陸軍大臣侍立

一、陸海軍隨行者拜謁

陸軍隨行者

海軍隨行者

順序ハ建制順序

元關東軍參謀長

一、入 御

一、皇后陛下ノ御機嫌奉伺

將官同相當官以上、元關東軍參謀長

順序ハ先任順

第三艦隊司令長官、軍司令官代理、第二十師團長ハ此際言上

一、休 憩

關係員ノ服裝、通常禮裝勳章記章全部佩用
拜謁、奏上ノ時ノ關係位置

侍從武官長 ○ 陸軍大臣

○ 奏上者

○ 參謀總長

上

一、場所ハ御座所トス

二、奏上間幕僚ハ控室ニ在ル

モノトス

参 内 次 第 書

- 一、陸海軍参内者ハ六月二十四日午前十時十分迄ニ正門ヲ入り御車寄ヨリ参内
- 一、侍従武官御車寄ニ出迎フ
- 一、参謀總長、海軍軍令部長、陸軍大臣、海軍大臣式場ニ先着
- 一、陸海軍参内者侍従武官ノ誘導ニヨリ休所ニ至ル
- 一、出 御

一、軍司令官代理拜謁軍狀復奏
引續キ第九師團長トシテ奏上 (五分)

勅 語、 第九師團長退下

此間参謀總長、陸軍大臣侍立

一、第三艦隊司令長官以下海軍側軍狀復奏
勅 語、

此間海軍軍令部長、海軍大臣侍立

一、第二十師團長軍狀奏上 (五分一三分)

步兵第三十九旅團長軍狀奏上 (五分一三分)

此間参謀總長、陸軍大臣侍立

一、陸海軍隨行者拜謁

陸軍隨行者

海軍隨行者

元關東軍參謀長

順序ハ建制順序

一、入 御

一、皇后陛下ノ御機嫌奉伺

將官同相當官以上、元關東軍參謀長

順序ハ先任順

第三艦隊司令長官、軍司令官代理、第二十師團長ハ此際言上

一、休 憩

關係員ノ服裝、通常禮裝勳章記章全部佩用
拜謁、奏上ノ時ノ關係位置

侍從武官長 ○ 陸軍大臣

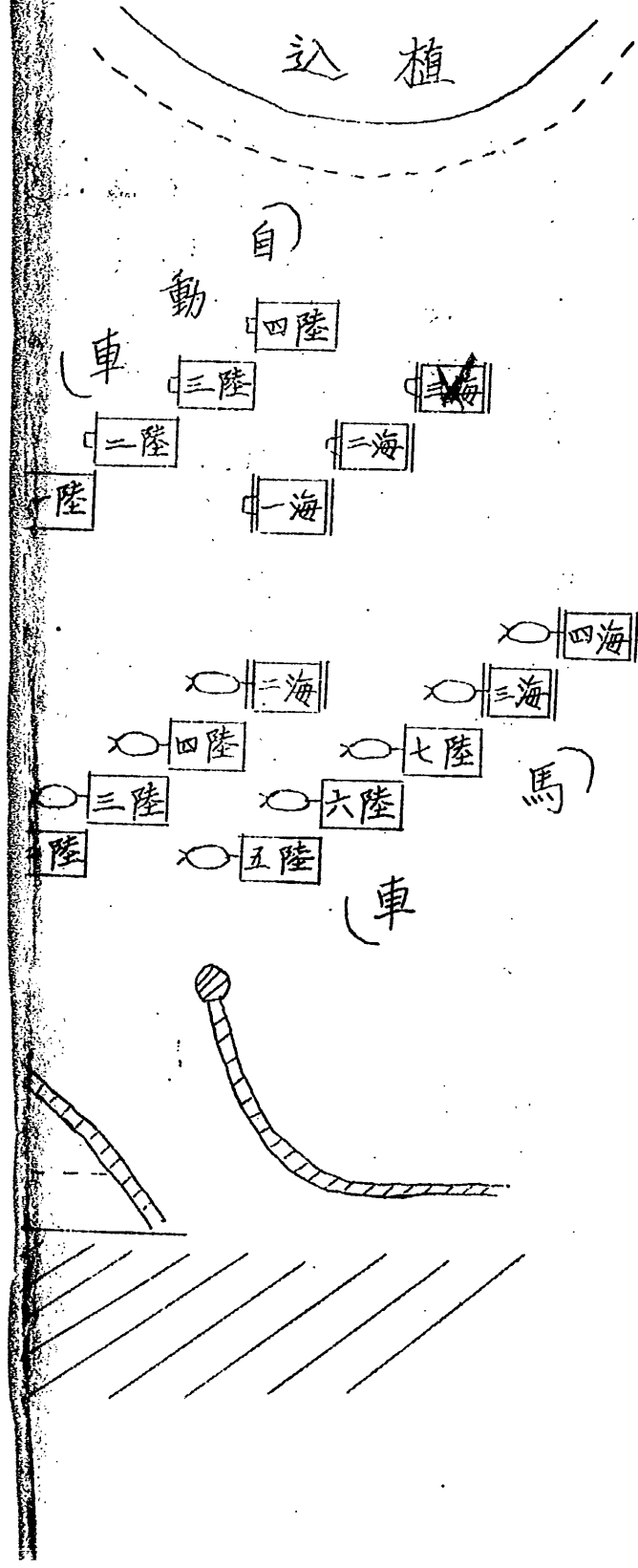
上 ○ 奏上者

○ 參謀總長

一、場所ハ御座所トス

二、奏上間幕僚ハ控室ニ在ル

モノトス

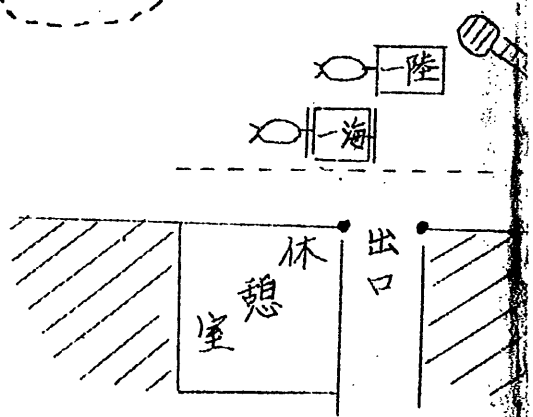
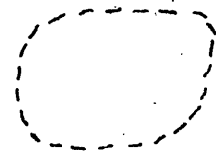
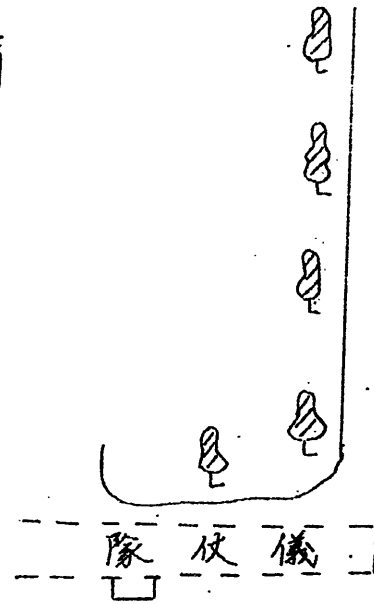
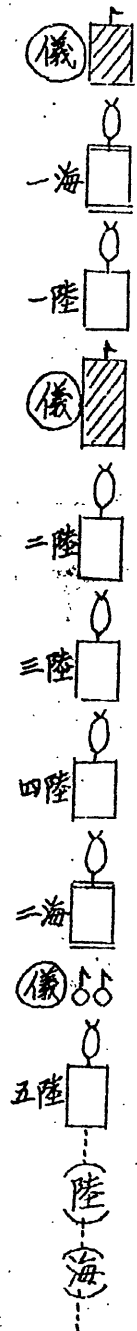


六月廿四日東京驛前參内車馬配置要圖

昭和七、六、二
陸海軍委員

備考

- 一、□ハ陸軍用 □□海軍用トス、
- 二、行進序列



海軍ニ對スル挨拶

軍司令官代理以下左記諸官ニ參謀本部ニ於ケル狀況報告
告祝益終了(午後三時乃至午後三時三十分間)後海軍軍
令部長殿下ニ對スル御禮 海軍大臣ニ對スル挨拶ノ為海
軍省ヲ訪問スルモノトス

左記

軍司令官代理
參謀副長
江橋大佐
田川軍医監
三好法務官
第九師團副官
第二十師團參謀長
歩兵第三十九旅團長

參謀中佐
藤原中佐
奥田主計監
渡邊獸医正
第九師團參謀長
第二十師團副官
第二十師團參謀長
歩兵第三十九旅團副官

岡部大佐

海軍ニ對スル挨拶

軍司令官代理以下左記諸官ニ參謀本部ニ於ケル狀況報
告祝盃終了(午後三時乃至午後三時三十分間)後海軍軍
令部長殿下ニ對スル御禮、海軍大臣ニ對スル挨拶ノ為海
軍省ヲ訪問スルモノトス

左記

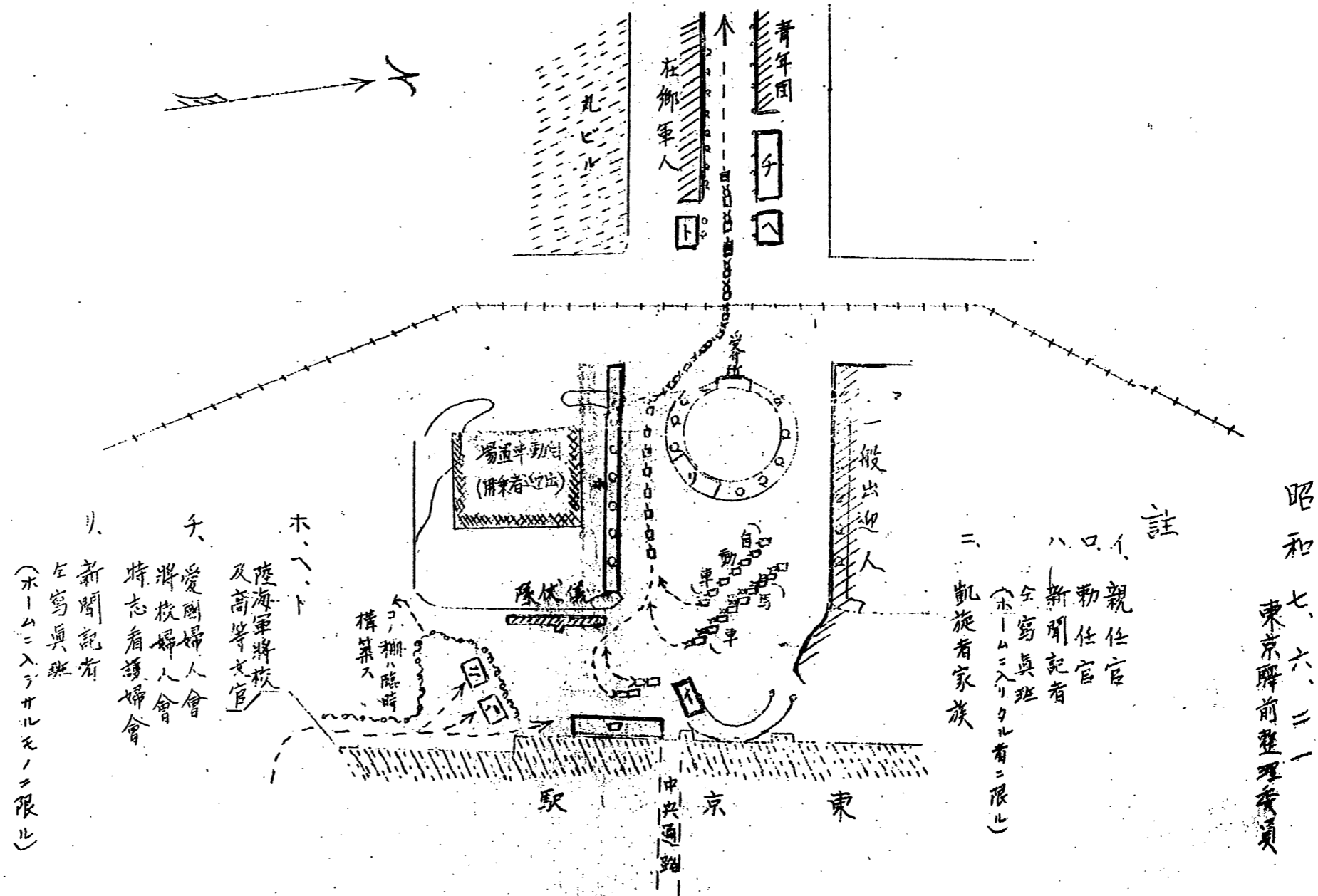
軍司令官代理
參謀副長
江橋大佐
田川軍医監
三好法務官
第九師團副官
第二十師團參謀長
歩兵第三十九旅團長

參謀長
藤原中佐
奥田主計監
渡邊獸医正
第九師團參謀長
第二十師團副官
第二十師團參謀長
歩兵第三十九旅團副官

岡部大佐

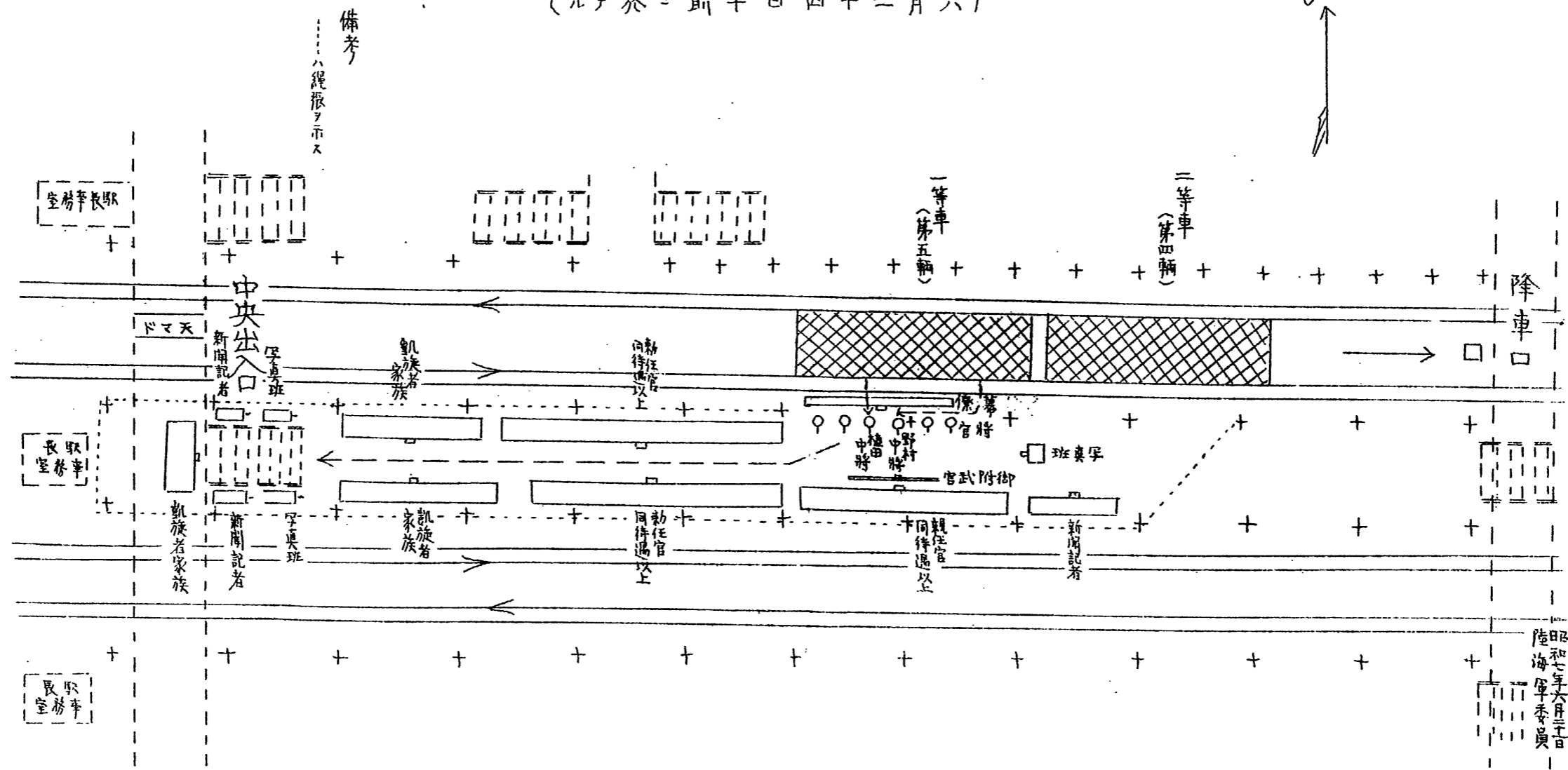
東京驛前出迎位置要圖

(於六月二十四日午前)



東京驛構内出迎位置要圖

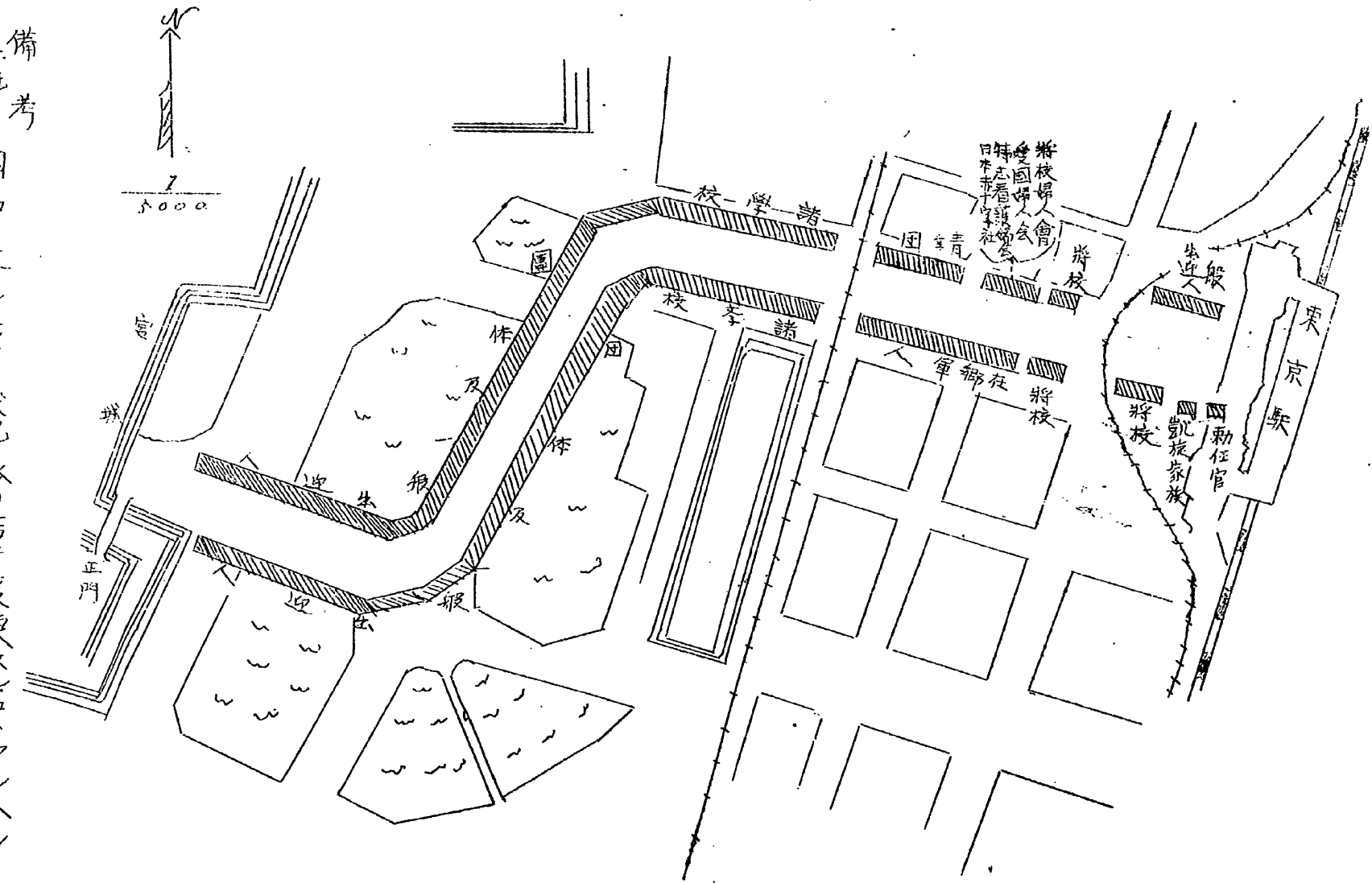
(六月二十四日午前於ル)



昭和七年六月五日
陸海軍委員

凱旋提督及將軍出迎一般位置要圖

昭和七年
六月十四日



備考

- 一 概本右圖ノ如ク是ルモ当日ノ狀況ニ依リ若干変更スルコトアルハシ
- 二 一般出迎者ハ右圖ノ外団体並ニ奉校ノ後方ニ位置セシムルコトヲ得
- 三 東京駅前ノ計画ハ別ニ印刷ス
- 四 和田倉門ヨリニ重橋ニ至ル間ノ細部ノ計画ハ警視廳ニ於テス
- 五 園中將校トアルハ左尉官及高等文官ノ位置ヲ示ス

參謀總長晚餐

午後六時
於霞ヶ關離宮

一、拜謁

イ、御案内ヲ受ケタル凱旋將軍及隨行官全員
ロ、場所 階上廊下

ハ、時刻 食前

ニ、方法 全員列立

ホ、參列者 陸海軍大臣、參謀次長、海軍々令部次長

ヘ、殿下ヨリ御言葉アリ

奉答セズ

ト、隊形 別紙ノ如シ

2. 御禮帳ノ記載

左ノ諸官ハ總代トシテ御禮ヲ記ス

陸海軍大臣、第三艦隊司令長官

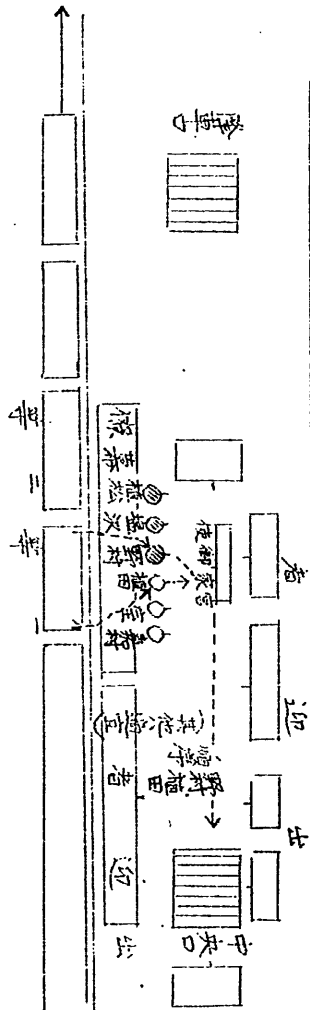
1274

兩師團長

凱旋將軍上京ニ關スル件
一、東京驛到着「ホーム」ニ於ケル行動

(重松副官)

官房課
六月廿五日



1. 「ホーム」ヨリ休憩室迄ノ
先導ハ隊長トス
2. 出迎者位置ノ詳細ハ別紙トス

二、東京驛中央休憩所ヨリ馬車、自動車ニ乗車迄ノ
誘導寸

1. 先ツ陸海軍隨行官ヲ誘導シテ乗車セシム
2. 次ニ第三十師團長、歩兵第三十九旅團長、元第一遣
外艦隊司令官及元上海海軍特別陸戰隊司令

3. 令官ヲ馬車ノ位置ニ誘導ス
最後ニ第三艦隊司令長官、軍司令官代理ヲ馬
車ノ位置ニ誘導ス
儀仗隊ハ右西長官中央ヨリ出ツル際敬禮
ヲ行フ
(敬禮ノ為儀仗隊ト連絡ハ重松副官之任ス)

參謀總長晚餐

午後六時
於霞ヶ關離宮

一、拜謁

イ、御案内ヲ受ケタル凱旋將軍及隨行官全員
ロ、場所 階上廊下

ハ、時刻 食前

ニ、方法 全員列立

ホ、參列者 陸海軍大臣、參謀次長、海軍各部隊長

ヘ、殿下ヨリ御言葉アリ

奉答セズ

ト、隊形 別紙ノ如シ

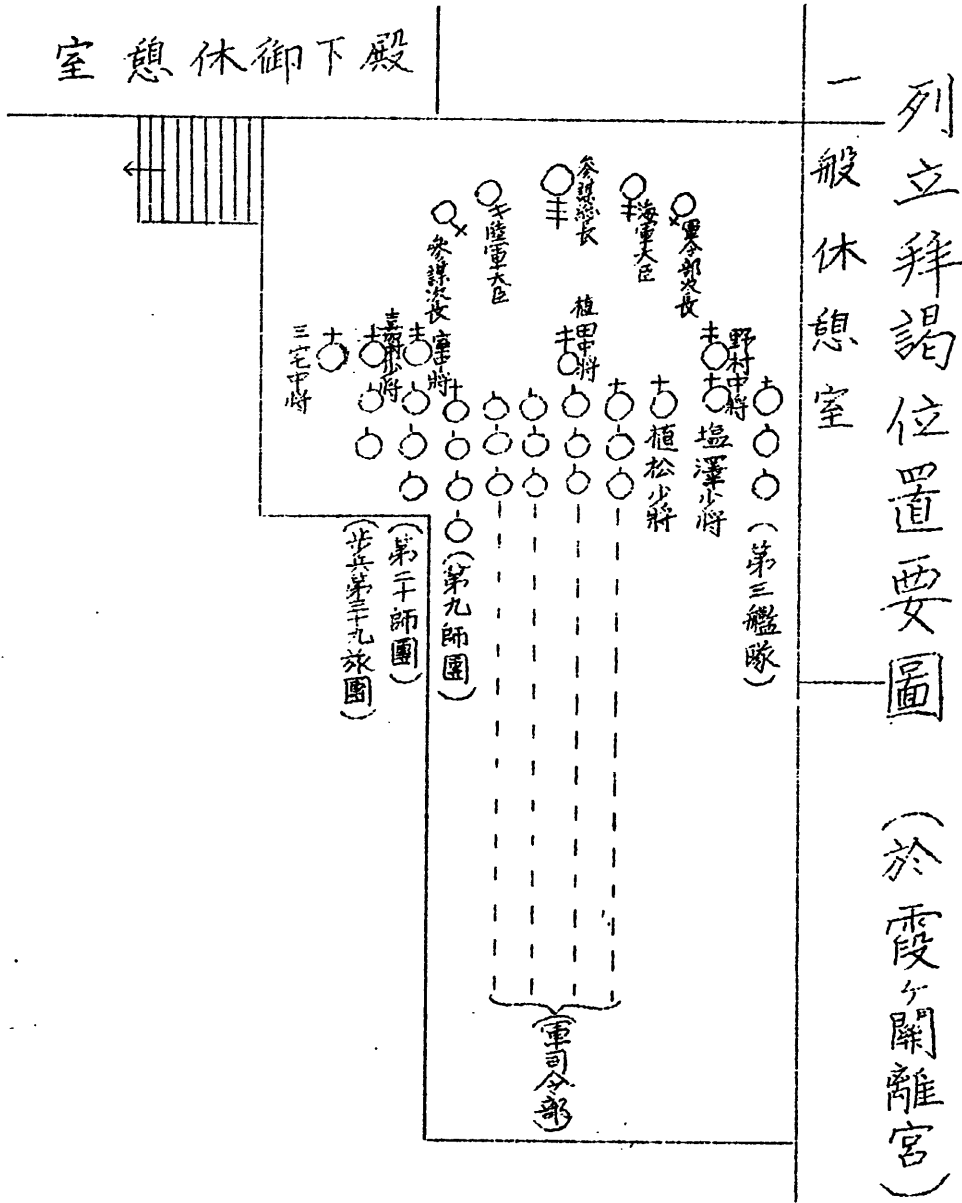
2. 御禮帳ノ記載

左ノ諸官ハ總代トシテ御禮ヲ記ス

陸海軍大臣、第三艦隊司令長官

1279

兩師團長



第三艦隊司令長官一行在京中、行動一覽

(七一六一ニ改)

月日(曜)	午前	午後	夕
六一二四(金)	九四〇。東京驛着 (到着時儀禮) (別紙第一通) 一〇一〇。参内 一〇三〇。拜謁 (通常禮装)	正午 御陪食 (通常禮装) 終了 軍令部長官殿下 海軍大臣 報告 第一會議室ニ祝盃 三一〇。 参謀總長官殿下 陸軍大臣 訪問	六〇〇。 参謀總長官殿下晚餐 (霞閣離宮) (通常禮装)
六一二五(土)	一〇〇〇。明治神宮社 参拜 終了 靖國神社参拜 (通常禮装)	六二〇。 長官及軍司令官代理 自皇太后陛下ニ拜謁 (天宮御所) 其他、諸官ニ便宜 四時迄ニ御禮廻リノ下	六〇〇。 陸海軍大臣晚餐 (上野精養軒) (軍裝勲章一個)
六一二六(日)		正午 軍令部長官殿下晚餐 (霞閣離宮) (通常禮装)	六〇〇。 總理大臣晚餐 (總理官邸) (軍裝勲章一個)

月日(曜)	午前	午後	夕
六一二七(月)		六〇〇。陸軍大學 校ニ集合(陳述分) 六三〇。 東京市主催歓迎會 (日比谷公會堂)	東京市長晩餐會 (東京會館)
六一二八(火)	九三〇。 新田長官親任式		六〇〇。紅葉館 軍及第三艦隊幕僚 懇親會
六一二九(水)			六〇〇。 水交社 海軍協會

別紙第一

東京驛到着時、儀禮

一 列車到着セバ陸軍、昇降口ニ近ク（植田師團長歩行、關係上）海軍、遠キ位置ニ附圖、如ク整列

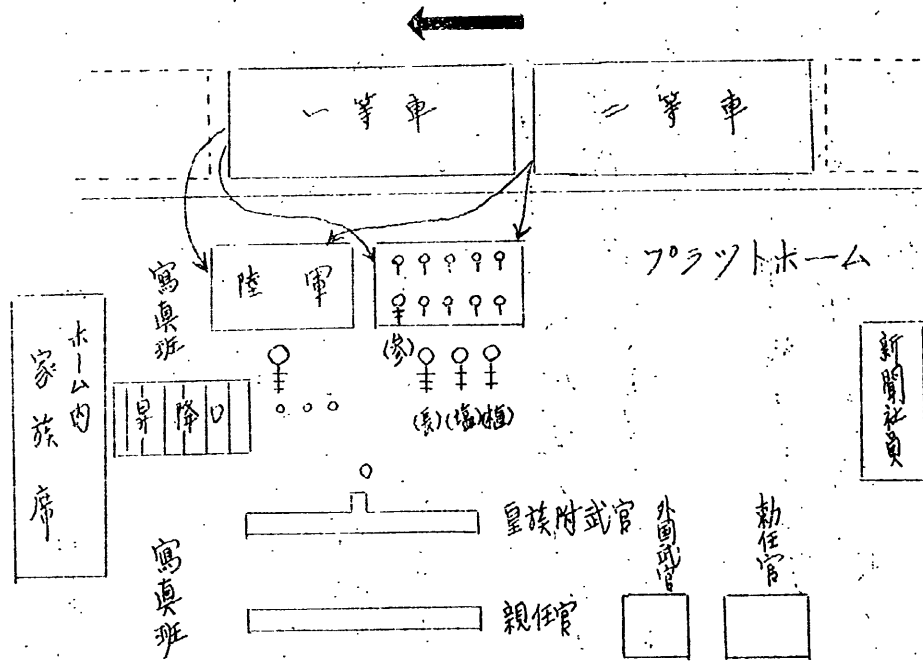
二 皇族附武官代表、長官軍司令官代理ニ對シ御挨拶
終テ退場

三 次デ長官軍司令官代理、順序ニ親任官其、他ニ挨拶サル
適當ノ時機ニ誘導者、誘導ニヨリ長官軍司令官、順序
ニ乗車口ニ向ク

四 隨行者ハ便宜其、後方ニ續行

五 長官軍司令官代理、馬車ハ出口ニ横附シアリ其、他、諸
官ハ便宜指定番馬車（自動車）ニ乗車

附圖



別紙第三

東京市主催歓迎會行自動車(陸軍大學校ヨリ)
乗車割

一 野村司令長官出席の場合

長官
(副官)

軍司令官
代理
(副官)

塩澤少将
羽仁大佐
北浦少佐

島田少将
川野(毛)大佐
阿部中佐

植松少将
伊藤中佐
吉角(毛)大佐

海一

海二

海三

二 野村司令長官缺席の場合

軍司令官
代理
第三師團長

塩澤少将
島田少将
植松少将

川野(毛)大佐
羽仁大佐
吉角(毛)大佐

豊田(毛)大佐
伊藤中佐
阿部中佐

友貞少佐
北浦少佐
田野(毛)少佐

海一

海二

海三

至急

東警参第九六號

凱旋提督及將軍出迎者一般位置要圖送付件

昭和七年六月二十二日 東京警備参謀長 島 省

海軍省軍務局長堀悌吉殿

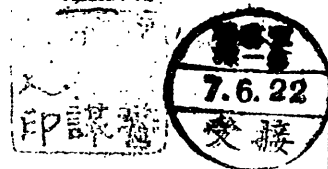
首題ノ件別紙送付ス

追而當日出迎ノ節場内混雜ヲ生スルヲ以テホームニ入ルハ

勅任官以上トシ其他ノ出迎者ハ指定ノ位置ニ於テ迎ヘラ

ル様致度ニ付申添フ

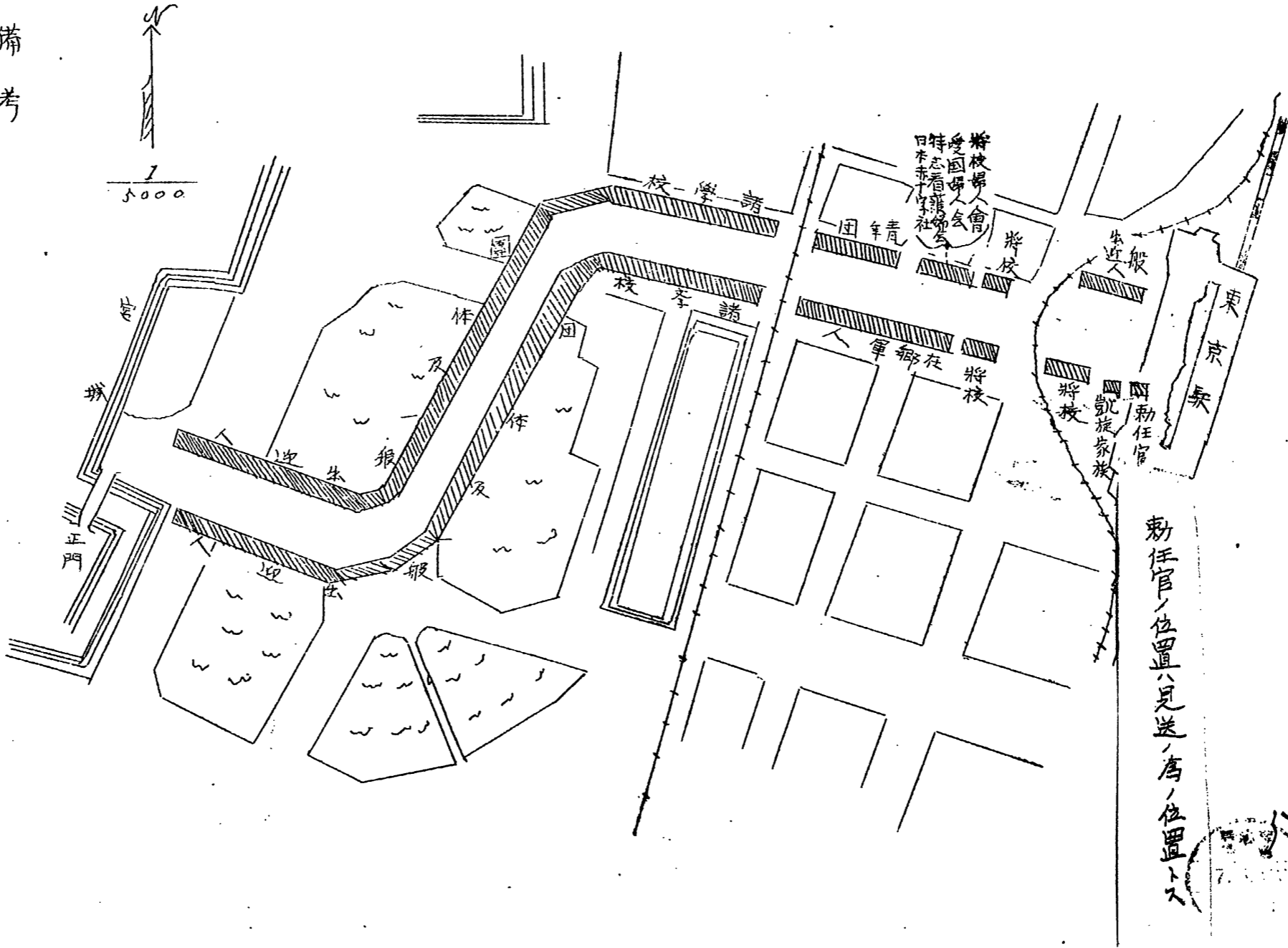
三船隊司令部 二十一日



陸軍

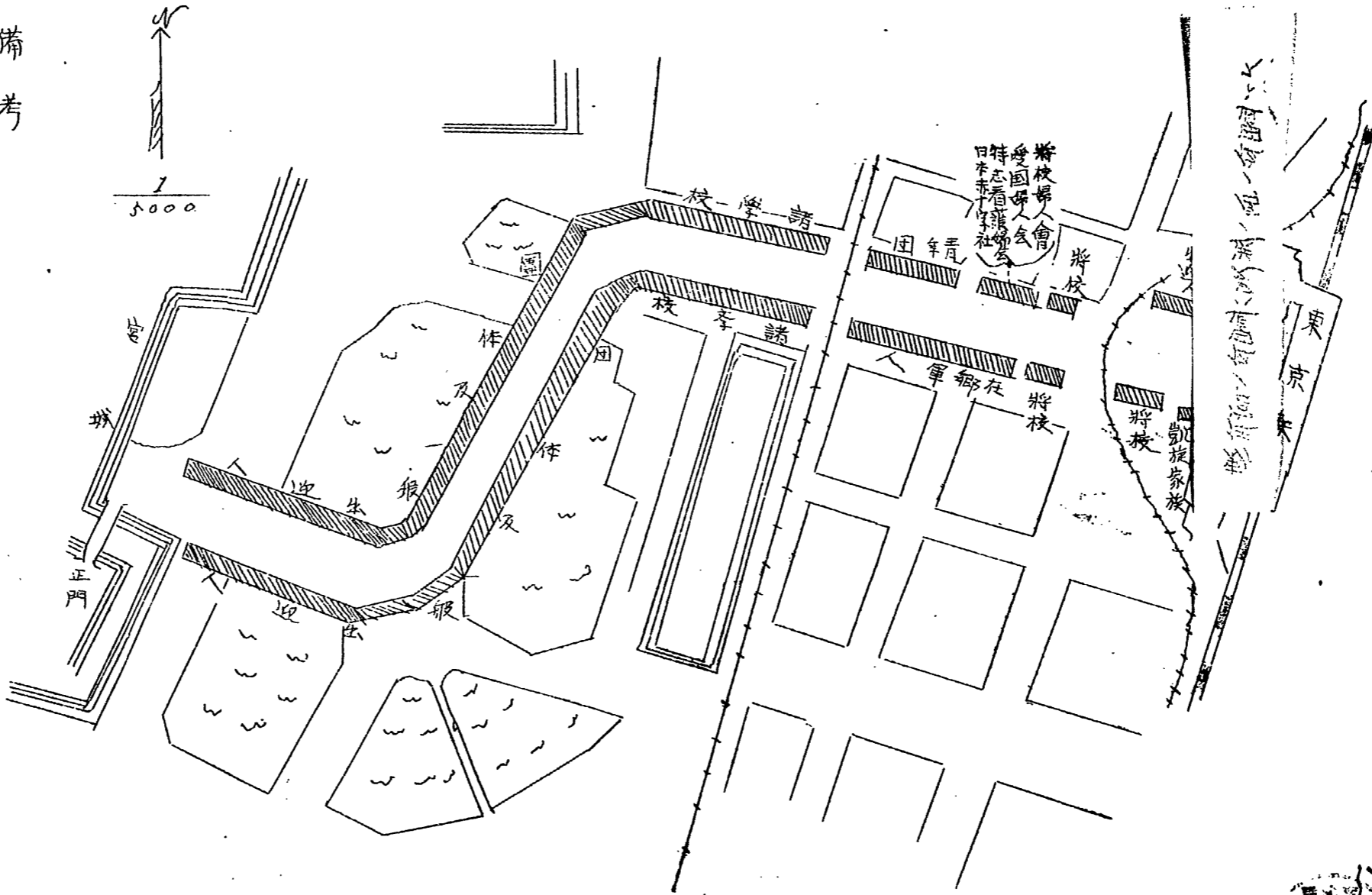
圖要置位般一者迎出軍將督提旋凱 年七和昭 日四十月六

備考
 一 概不右圖ノ如ク定ムルモ当日ノ狀況ニ依リ若干変更スルコトアルハシ
 二 一般出迎者ハ右圖ノ外固ニ本陣ノ後方ニ位置セシムルコトヲ得
 三 東京駅前ノ計画ハ別ニ印刷ス
 四 和田倉門ヨリニ重橋ニ至ル間ノ細部ノ計画ハ警視廳ニ於テス
 五 園中將校トアルハ左尉官及高等文官ノ位置ヲ示ス



凱旋提督將軍出迎一般位置要圖 昭和七年六月十四日

備考
 一 概不右圖ノ如ク是ルモ当日ノ狀況ニ依リ若干変更スルコトアルヘシ
 二 一般出迎者ハ右圖ノ外団体並ニ本校ノ後方ニ位置セシムルコトヲ得
 三 東京駅前ノ計画ハ別ニ印刷ス
 四 和田倉門ヨリニ重橋ニ至ル間ノ細部ノ計画ハ警視廳ニ於テス
 五 園中將校トアルハ左尉官及高等文官ノ位置ヲ示ス



月日(曜)	午前	午後	夕
六一二四(金)	九四。東京驛着 (到着時儀禮) (別紙第一通) 一〇一。参内 一〇三。拜謁 (通常禮法衣)	終了 軍令部長官殿下報告 海軍大臣 第一會議室ニ祝盃 三一。 参謀總長官殿下訪問 陸軍大臣	六〇。 参謀總長官殿下晚餐 (霞ノ間離宮) (通常禮法衣)
六一二五(土)	一〇〇。明治神宮社 参所ニ集合 参拜 終了 靖國神社参拜 (通常禮法衣)	六二。 長官及軍司令官代理 皇太后陛下ニ拜謁 (大宮御所) 其他ノ諸官ニ便宜 四時迄御禮廻リ下	六〇。 陸海軍大臣晚餐 (上野精養軒) (軍裝勲章一個)
六一二六(日)		正午 軍令部長官殿下午餐 霞ノ間離宮 (通常禮法衣)	六〇。 總理大臣晚餐 總理官邸 (軍裝勲章一個)

第三艦隊司令長官一行在京中、行動一覽
 軍務局長(寺島) 第一(寺島) 局長(寺島)
 (七一六)ニ改

月日(曜)			
午前		<p>九三〇 新田長官親任式</p>	
午後	<p>一〇〇迄(陸軍大学) 校集合(陸軍大学) 六三〇 東京市主催歓迎會 (日比谷公會堂)</p>		
夕	<p>東京市長晩餐會 (東京公會館)</p>	<p>六〇〇 紅葉館 軍及第之難家募僚 懇親會</p>	<p>六〇〇 水交社 海軍協會</p>